

北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定

イオンリテール株式会社近畿・北陸カンパニー、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町は、マイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関し相互に連携・協働を進め、日常生活や事業活動における環境負荷の軽減に向け、住民・事業者が自らのライフスタイル・ビジネススタイルを再考し、ごみ及び二酸化炭素の排出抑制を図る契機とするため、本協定を締結し、レジ袋削減に積極的に取り組みます。

★ 統一目標「マイバッグ持参率 80%」

1 イオンリテール株式会社近畿・北陸カンパニーは、統一目標達成のために、次の取組を行います。

- レジ袋無料配布中止（平成30年（2018年）6月1日より）
- レジでのレジ袋要否確認・声掛け
- レジ袋削減のための店内ポスターの掲示
- ホームページ、広告、店内放送等によるレジ袋削減の呼びかけ
- 店頭でのレジ袋削減・マイバッグ持参や携帯のPR活動
- 事業者、行政の二者による連携・協働のイベントや啓発活動

2 イオンリテール株式会社近畿・北陸カンパニーは、定期的に活動状況並びにマイバッグ持参率及びレジ袋削減率を、店舗が所在する各自治体へ報告し、各自治体は取組推進のため、これを公表します。

3 各自治体は連携し、統一目標達成のために、マイバッグ持参等によるレジ袋の削減を広く住民や事業者に呼びかけ、イオンリテール株式会社近畿・北陸カンパニーが実施する取組を積極的に支援します。

4 イオンリテール株式会社近畿・北陸カンパニーは、本協定に基づき環境保全活動や地域活動などに取り組み、各自治体はその活動内容を広報するなど、取組を支援します。

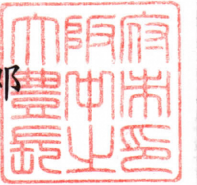
5 本協定締結は自由に参加、脱退することができます。

6 本協定に定める事項を変更しようとするとき、この協定に定めのない事項で取組等の必要が生じたとき、又は、本協定に関し疑義が生じたときは、協定締結当事者で協議の上、内容を定めるものとします。

事業者名
イオンリテール株式会社専務執行役員
近畿・北陸カンパニー 支社長
後藤 俊哉



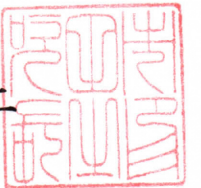
豊中市
豊中市長 浅利 敬一郎



池田市
池田市長 倉田 薫



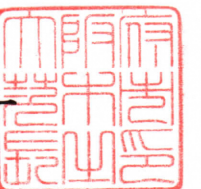
吹田市
吹田市長 後藤 圭二



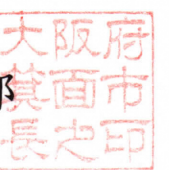
高槻市
高槻市長 濱田 剛史



茨木市
茨木市長 福岡 洋一



箕面市
箕面市長 倉田 哲郎



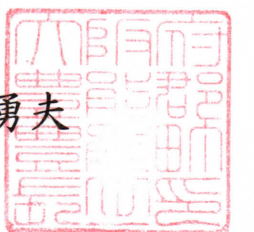
摂津市
摂津市長 森山 一正



島本町
島本町長 山田 紘平



豊能町
豊能町長 池田 勇夫



能勢町
能勢町長 上森 一成



平成30年4月1日